

平成 23年 7月 15日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福井県立武生高等学校 担当:大垣 昭彦
2. 講師氏名: Dr. Jonathan K. Tan
3. 同行者氏名: 渡邊 武 教授
4. 実施日時: 平成 23年 7 月 11日 (月) 13 :30~15:00
5. 参加生徒: 2 年生 37 人、 1 年生 0 人、 0 年生 0 人 (合計 37 人)
備考: (理数科の生徒) 37 名
6. 講演題目: (英文) Making Artificial Immune Tissue
(和文) 人工免疫組織を作る
7. 講演概要:
免疫系とは何か、また病原体に対し免疫系がどのように働くか
脾臓の役割と、脾臓の人工的な作製法について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 20 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行の渡邊教授が、難しい専門用語や難しい内容は部分的に日本語で説明を補足して下さいました。また、生徒が英語で質問できない場合に通訳をして下さいました。
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演者より頂いた単語集、免疫についての本
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
食費(機器の調整のため早めに来て頂いたので、昼食を用意しました)
11. その他特筆すべき事項: